

平成24年度技術士第二次試験問題〔水産部門〕

選択科目【14-3】水産土木

1時30分～5時

I 次の2問題（I-1, I-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

I-1 東日本大震災からの復興を図るために必要な漁港・漁場・漁村整備それぞれのあり方について、あなたの考えを詳述せよ。次に、それを進めるに当たり最も重要と考える課題を1つ挙げ、その解決策について論述せよ。（問題番号を明記し、答案用紙3枚以内にまとめよ。）

I-2 次の5設問のうち3設問を選んで解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、それぞれ1枚以内にまとめよ。）

I-2-1 平成24年度から始まる漁港漁場整備長期計画において、今後5年間に重点的に取り組む課題のうち、「水産物の安定的な提供・国際化に対応できる力強い水産業づくりの推進」と「豊かな生態系を目指した水産環境整備の推進」のどちらか1課題を選択し、取るべき対策と見通しについて述べよ。

I-2-2 人工魚礁は、生物蛸集機能に加えて、増殖機能を併せ持つことが知られている。このうち増殖機能について説明せよ。また、増殖効果の便益額の算定方法と算定の際に留意すべき点について述べよ。

I-2-3 人工魚礁漁場の造成効果の算定や、造成計画の改善を目的に実施される生物蛸集効果の把握において、用いられる主な調査手法を列挙し、特徴について述べよ。

I-2-4 漁港における衛生管理基準について、各レベルの定義と考え方、評価の視点、取組の方針を述べよ。

I-2-5 漁港において、漁船が利用する係船岸の計画水深やバース長、天端高を決定する際の基本的な考え方について述べよ。